

阿川集落

【神山村】

◆あがわしゅうらく



「かかし」で生み出す地域のにぎわい。
集落の懐かしい風景を楽しみながら再現し、来訪者をあたたかく迎える

阿川集落は、鮎喰川の北岸沿いの神山村中央に位置する。県下の梅主産地として栽培規模は大きく、春先に一斉に開花する梅林は大変見ごたえがある。「阿川梅の里」では、30ヘクタールに及ぶ斜面に約1万本余りの梅が植えられ、春には多くの観光客が訪れている。

阿川集落の活性化や集落の維持を目指して、地区の集落支援員とともに、阿川公民館や旧阿川小学校を拠点に様々な団体や個人の方々が活動している地域である。

中でも、旧阿川小学校では、かかしで町おこしをしようと2004年に発足した「28歩の会」が中心となって、阿野の県道沿いや空き地などに、季節ごとにその時期の風景をかかしで表現し、30体から50体ほどのかかしを設置している。初夏のラジオ体操や秋の運動会、正月の餅つき行事など、阿川の日常の一場面を表現し、人そっくりのユニークなかかしの姿は、地域を訪れる人々や通勤・通学者を楽しませている。

かかしづくりを通じて、遠方の方からかかしの衣装の提供をいただくなど、他地域との交流も生まれている。

また、阿川集落内だけでなくとどまらず、町内のイベントにも出張展示することもあり、他団体との連携を行いながら、かかしを通じて阿川集落の魅力を発信し、町の風景ににぎわいを添えている。また高齢化が進行する中であっても、会のメンバー自らが楽しみながらかかしを制作することで、住民同士の交流の機会を育み、地域でのいきがいづくりに寄与している。



(写真上)県の写真展で見た”かかしのある原風景”に感銘を受け、それを再現しようとかかし作りを始めた。写真は、『冬ののどかな一日』をテーマにしたもの。

(写真下)会のメンバーの絆は強く、家族のように仲が良い。楽しみながらも、次を楽しみに待っていてくれる人のために、前より良いものを作りたいという思いで作業に取り組んでいる。

阿川28歩の会

- 住所／徳島県名西郡神山村阿野地ノ平138-1
- 代表者／坂井 光子
- 連絡先／088-678-0332（阿川公民館）